# [条例施行規則64条関係 (500 t 以上1000 t 未満排出事業者用)]

(様式第33号) (第64条関係)

(第1面)

									産業	<b></b>	<b>美物</b> 处	処理計	·画書										
Ľ	m <del>&gt;</del> →																令和	16	年	7	月	1	日
	野市 長	荻	亰	健司		様																	
													提出	者									
													住	所	長野	予市.	東和日	田 8	0 6 7	番地			
													氏	名	富国	国物质	産株式	式会	社				
															代表	長取締	締役	林	隆夫				
(法人にあっては、名称及び代表者の氏												の氏	名)										
	電話番号 026-243-1321																						
							の処理 より携				画に	ついて	:、長	野市	廃棄	き物の	の適工	Eなタ	処理の	つ確伊	民に関	目する	5
事	業場	易の	名	称		富国物産株式会社																	
事	業 場	の良	斤 在	:地		長野市東和田806番地																	
計	画	其	月	間	令和6年4月1日~令和7年3月31日																		
当意	亥事業	場にお	:116	て現り	こ行・	ってレ	いる事	業に	関す	-る事	項												
	① 事	業の	つ 種	重 類		07 職別工事業																	
	② 事	業の	り規	見模	完成工事高 956, 564, 850円																		
	3 7	É 業	員	数		4 3名																	
ĺ		業廃処		かの L 程	廃金木紙が 属くくれ	ラスチック くずず: タ ま: ラ	けくずい。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理業者と者にとる	者に委託委託	委託し、任し、任し、	し、研究を表現の	破砕型 切外理 如果 也如果 也如果 也	告しく 理若 ! (ダンメ !(ダンメ	は は 、 ボール ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	は、 類は 資源	再資、再							

#### 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

#### (管理体制図)

#### 【廃棄物処理統括責任者】

- ・廃棄物処理方針の策定。
- ・処理に関する各種事項の決定・承認

#### 【産業廃棄物担当者】

- ・廃棄物処理計画の作成、監督官庁への各種報告
- 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
- ・産業廃棄物管理票の管理、その他関係する事項

#### 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和	5 年	. (度)	実績】
---------	-----	-------	-----

I ni 1 /Z	[10] [汉(1241 0 ] [汉)入順]												
産業廃棄物	の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス						
排 出	量	546.00t	36. 10t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	2.00t						
産業廃棄物	の種類	建設混合廃棄物 (安定型、管理											
排 出	量	59.00t											

#### (これまでに実施した取組)

- ・工事における材料の使用において、廃棄物が多くならないよう無駄の出ない使用法を各々考え 情報を共有している。
- ・既成板外装工事にプレカット工法を導入し、現場で排出される廃棄物を抑制している。

## 【目標】

	産業廃棄物	の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス
+1	排 出	量	491. 40t	32. 49t	42.93t	30.69t	27. 09t	1.80t
	産業廃棄物	の種類	建設混合廃棄物 (安定型、管理					
141	排 出	量	53. 10t					

### ②計画

①現状

### (今後実施する予定の取組)

- ・上記取組みに加え、情報の共有の強化をする。 ・導入したプレカット工法の拡大

### 産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

・ガラス・陶器、廃プラスチック、金属くず、木くず、紙くず、がれきに分別し保管している。

## ①現状

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

・現場パトロールにより分別が的確に行われているか確認を行い徹底する。

### ②計画

自	ら行う産業児	廃棄物の再生利用に関する事項													
		【前年度( 令和 5 年度)実績】	無し												
		産業廃棄物の種類	ガラス・コンク リート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス							
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	187,												
		産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理												
	①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	Tall												
		(これまでに実施した取組) ・外装材のプレカット化により現場内	1で排出される		<u> </u>	<u>Į</u>	<u> </u>	1							
		「一大教的のグレダク」「日により先物と	1 CALM GALO	が来が <sup>、</sup>	B]L₀										
		【目標】													
		産業廃棄物の種類	ガラス・コンク リート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス							
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	T Pop Rad HIT V	(36) 1 ( 36)				77 3 5 5 7 7							
		 産業廃棄物の種類	建設混合廃棄 物(安定型、管理												
	②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	70												
		(今後実施する予定の取組)					<u> </u>								
		・外装材のプレカット化の拡大													
	ことを表	京京株の中間加田)に関わり市西													
	ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(平成 − 年度)実績】 −														
			ガラス・コンク	廃プラスチック	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク							
		産業廃棄物の種類	リート・陶磁器く		<i>™ (12</i> ) ₹ 7	71. ( )	1/1U( \ 7	リがら、廃アス							
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量													
		自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量													
		産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理												
	①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量													
		自ら中間処理により減量した 産 業 廃 棄 物 の 量													
		(これまでに実施した取組)													
				_											
		【目標】	1,000		A = / L	1 1 1 1	hrt 1-15	181 - 187/							
		産業廃棄物の種類	ガラス・コンク リート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス							
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量													
		自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量													
		産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理												
	②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量													
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量													
		(今後実施する予定の取組)	I	1	I	1	1	1							
				_											
1	1														

白口	行う産業廃	棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関	よる 事項					
	717 / 生术/元	【前年度(平成 — 年度)実績】	—					
		産業廃棄物の種類	ガラス・コンク リート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行った産業廃棄物の量	12:					
		産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理					
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を	TO SECTION					
	①現状	行 っ た 産 業 廃 棄 物 の 量(これまでに実施した取組)						
				_				
				_				
		【目標】						
		産業廃棄物の種類	ガラス・コンクリート・陶磁器く	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量						
		産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理					
	் தி. சுர்	自ら埋立処分又は海洋投入処分を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量						
	②計画	(今後実施する予定の取組)		<u> </u>				
				_				
産業	美廃棄物の処3	理の委託に関する事項						
産業	美廃棄物の処3	理の委託に関する事項 【前年度(令和 5 年度)実績】	ガラス・コンク	をプラスチック	金属くず	木くず	紙くず	┃ がれき類(コンク
産業	<b>美廃棄物の処</b> り		ガラス・コンク リート・陶磁器く ず( <u>石膏ボード</u> 会	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡 スチロール含	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス ファルト レンガ
産業	美廃棄物の処3	【前年度(令和 5 年度)実績】	リート・陶磁器く	(廃タイヤ、発泡	金属<ず 47.70t	<b>木くず</b> 34. 10t	紙 <b>くず</b> 30.10t	リがら、廃アス
産業	美廃棄物の処	【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類	リート・陶磁器く ず(石膏ボード含	(廃タイヤ、発泡 スチロール含				リがら、廃アス ファルト レンガ
産業	美廃棄物の処	【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量	リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 546.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36. 10t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
産業	美廃棄物の処	【前年度(令和 5 年度)実績】 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量	リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 546.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36. 10t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
産業	美廃棄物の処	【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類  全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を	リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 546.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36. 10t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
産業	美廃棄物の処	【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類  全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量	リート・陶磁器 4 ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類  全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量	リート・陶磁器く ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
	美廃棄物の処 ①現状	【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類  全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量  産業廃棄物の種類	リート・陶磁器 4 ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型)	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類  全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量  産業廃棄物の種類  全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量 産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  那生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を  認定熱回収業者以外の熱回収を	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量  悪変熱回収業者への処理委託量  の処理委託量  悪変熱回収業者への処理委託量  悪変熱回収業者への処理委託量  の処理委託量  の処理委託量	リート・陶磁器 く ず(石膏ボード含 546.00t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量  那生利用業者への処理委託量  認定熱回収業者以外の熱回収を  認定熱回収業者以外の熱回収を	リート・陶磁器 くず(石膏ボード会 546.00t 18.10t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t 2.20t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t 0. 60t	34. 10t 21. 50t	30. 10t 9. 00t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  の処理委託量  で主利用業者への処理委託量  の処理委託量  の処理委託量  で主利用業者への処理委託量  では、変熱回収業者、の処理委託量  に対して、の処理委託量  にれまでに実施した取組)	リート・陶磁器 くず(石膏ボード会 546.00t 18.10t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t 2.20t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t 0. 60t	34. 10t 21. 50t	30. 10t 9. 00t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t
		【前年度(令和 5 年度)実績】  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  産業廃棄物の種類 全処理委託量  優良認定処理業者への処理委託量  の処理委託量  で主利用業者への処理委託量  の処理委託量  の処理委託量  で主利用業者への処理委託量  では、変熱回収業者、の処理委託量  に対して、の処理委託量  にれまでに実施した取組)	リート・陶磁器 くず(石膏ボード会 546.00t 18.10t 18.10t 建設混合廃棄 物(安定型、管理 型) 59.00t 2.20t	(廃タイヤ、発泡 スチロール会 36.10t 14.50t	47. 70t 0. 60t	34. 10t 21. 50t	30. 10t 9. 00t	リがら、廃アス ファルト レンガ 2.00t

	【目標】			A = 1 18		hr. 1 18	101 100
	産業廃棄物の種類	ガラス・コンク リート・陶磁器く ず(石膏ボード	廃プラスチック (廃タイヤ、発泡 スチロール会	金属くず	木くず	紙くず	がれき類(コンク リがら、廃アス ファルト レンナ
	全処理委託量	491. 40t	32. 49 t	42. 93 t	30.69t	27.09t	1.80t
	優良認定処理業者への処理委託量	491.40t	32. 49t	42. 93t	30.69t	27. 09t	1.80t
	再生利用業者への処理委託量						
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
	産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物(安定型、管理型)					
	全 処 理 委 託 量	53.10t					
	優良認定処理業者への処理委託量	53.10t					
	再生利用業者への処理委託量						
②計画	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者へ処理委託量						
	(今後実施する予定の取組) ・電子マニュフェストの導入を検討						•
	もしてーゴノエハトの等人を使的						

※事務処理欄

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が12以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。 また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

# 産業廃棄物処理計画書(産業廃棄物の実績及び計画の量)

							産	業廃	棄物	の種	類		
	処 理 및	事項	ガラス・コ ンクリート・ 陶磁器くず (五高ボー	チック(廃タ	金属くず	木くず	紙くず	がれき類 (コンクリが ら、廃アス	建設混合 廃棄物(安定型、管理				合 計
HF H	加判に関する東西	前年度排出量(実績)	546.00t	36. 10t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	2. 00t	59.00t				755. 00t
排出抑制に関する事項		本年度排出量(計画)	491. 40t	32. 49t	42. 93t	30.69t	27. 09t	1.80t	53. 10t				679. 50t
	っ行う(行った)	前年度実績											
再生	利用に関する事項	本年度計画(目標)											
自ら行	自 ら 行 う 行う (行った)	前年度実績											
(行っ		本年度計画(目標)											
中間に関	する 自ら中間処理	前年度実績											
事項	90 により減量 する(した)量	本年度計画(目標)											
	行う(行った)埋立処 又 は 海 洋 投 入	前年度実績											
	分に関する事項	本年度計画(目標)											
1	全処理委託量	前年度実績	546.00t	36. 10t	47. 70t	34. 10t	30. 10t	2.00t	59.00t				755.00t
処	上足足安п重	本年度計画(目標)	491. 40t	32. 49t	42.93t	30.69t	27.09t	1.80t	53. 10t				679.50t
理	優良認定処理業者	前年度実績	18. 10t	14.50t	0.60t	21.50t	9.00t	2.00t	2.20t				67.90t
の委託	への処理委託量	本年度計画(目標)	491. 40t	32. 49t	42.93t	30.69t	27.09t	1.80t	53. 10t				679.50t
託	再生利用業者への	前年度実績											
に関	処 理 委 託 量	本年度計画(目標)											
する	認定熱回収業者へ	前年度実績											
事	の処理委託量	本年度計画(目標)											
項	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	前年度実績											
	の然回収を打り集有への処理委託量	本年度計画(目標)											

#### 【記載方法】

- ・ 各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績(現状)を、下段に本年度の目標(計画)の産業廃棄物の量を記載してください。
- 「自ら行う再生利用に関する事項」の欄は、自ら直接再生利用した量と中間処理した後再生利用した量を記載してください。
- ・ 「自ら行う埋立処分又は海洋投入処分に関する事項」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量を 記載してください。
- ・ 「処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量及びそれぞれの内訳を記載してください。